

ことばを楽しく覚えるアプリ 「Vocagraphy」の紹介とこれからの療育DX

講師：吉岡 英樹（東京工科大学メディア学部メディア学科）
日時：2022年12月11日（日）13:30～16:30(13:20 から Zoom 入室可)

吉岡先生が、難聴の娘さんのために開発された言葉を楽しく覚えるアプリ「Vocagraphy」について、簡単な紹介とその開発に至る吉岡先生の動機や思い、またオンラインを活用した難聴児の療育や家庭学習についての考え方を伺います。

その後、聴覚障害児に対するDXに関する活動をしているサブゲスト2人を迎えて、ネット空間の利用に関する新たな枠組みを見据えたらう児・難聴児へのオンライン教育の可能性を論じ合いたいと思います。

(注) DX：デジタル・トランスフォーメーション デジタル変革

■講師



吉岡英樹（東京工科大学メディア学部メディア学科 教員）
米国パークリー音楽院ミュージックシンセシス科卒業。
デジタル音楽・音響を専門としてプロの現場で活動したのち現職に就任。
難聴の娘が生まれたことをきっかけに聴覚障害支援の研究を始め、言葉を楽しめるためのアプリ「Vocagraphy」を開発した。

■サブゲスト



和田 夏実（東京大学大学院 総合文化研究科 研究員、手話通訳士）
ろう者の両親のもとで手話を第一言語として育ち、視覚と身体からなる言語への脳科学からの認知研究や技術を活用したメディア開発研究を行う。視覚や触覚、感覚に紐づく遊びやゲーム、子ども向けの付録等をつくっている。

井戸上 勝一（NPO 法人 Silent Voice 理事）
ろう者の母と盲ろう者の父の元で育った CODA。株式会社 LITALICO に入社した後、2020年にNPO 法人 Silent Voice に転職。ろう児・難聴児のオンライン教育事業「サークルオー」に従事する。



プログラム（手話通訳・文字通訳付き）

13:20 Zoom 入室	15:25 質疑応答・サブゲストを交えての意見交換 [55分] (Q&A で質問受付)
13:30 開会あいさつ (会長・長谷川洋)	16:20 閉会挨拶・事務連絡
13:40 講演 (前半) [45分]	16:30 終了
14:25 休憩 [5分] (Q&A で質問受付)	
14:30 講演 (後半) [45分]	[司会・高橋真里]

■申込締切日：2022年12月7日（水）・・・以後は受け付けません。

■申込方法：「申込 QR コード」または「ろう難研 HP」(https://rounan-ed.com) からお申込みください。
申し込むとすぐに参加に必要な情報を掲載したウェビナーメールが届きます。

■参加費：非会員→1000円 ろう・難聴教育研究会会員→ 無料(但し 2022 年度会費を納入していること)
申込締切日までに参加費の振込が確認できなかった場合、参加登録をキャンセルさせていただきます。

■参加費の振込み

非会員、年会費未納の会員は、締切日までに参加費 1000 円を下記宛お振込みください。
・ゆうちょ銀行からの振込 → 口座番号 00110-2-314972 口座名義：ろう・難聴教育研究会
・他銀行からの振込 → ゆうちょ銀行 (99000) 店名：019 (ゼロイチキョウ)
口座番号：当座 0314972 口座名義：ろう・難聴教育研究会

■キャンセルについて

ウェビナーメールに「登録はいつでもキャンセルできます」と出ますが、
申込締切日までの QR キャンセルが有効で、必ず下記事務局宛にご連絡ください。

■ご都合で当日参加できなくても動画視聴ができます。ご希望の方は下記宛ご連絡ください。
【連絡・問い合わせ先】：事務局 info@edh.main.jp



申込 QR コード